

《東北ブロック大会》

太田春彦(中央)

去る、10月7日・8日の二日間にわたり、青森県弘前市のパークホテル、他に於いて第60回東北ブロック歯科技工士協議会青森大会(周年大会)、野球大会が開催されました。

折しも、台風25号が日本海を駆け抜けて温帯低気圧に変わったすぐ後ろを追うような道行きとなりました。山形県技からは、櫻井会長、伊藤専務理事、齋藤監事、武田常務理事、太田の5人が参加して参りました。内陸組は、置賜～山形～新庄～と北上の度に風が強まる



中を順調に走行しました。会議メンバーが1台に同乗したことで、各県が事前に提出した議案について十分な検討を重ね、県としての統一した見解を準備のうえ、会議に臨むことが出来ました。同様に台風の影響を受けた齋藤監事も車と電車を乗り継ぎ、無事当地に着きました。

会議は、日技の杉岡会長も同席され緊張感の増す中、各県提出の議題の討議に入りました。会員の減少と地区編成、適正な技工料金を確保するには、広域災害発生時の技工士会と会員の支援の在り方や東北6県での対応、等の議題について提案理由が示され、それに対しての協議が為されました。

会議終了後の祝賀懇親会では、長年の功績に対して日技会長表彰が齋藤

博夫さんに、ブロック長表彰が上林淳さんの両氏に贈られました。宴もたけなわの頃、津軽三味線のライブ演奏が披露され、その圧倒的とも言えるソウルスピリットを湛えた独演に鼓動昂ぶり、深い感銘を受けました。惜しむらくは会場の音響で、マイクを介さずとも十分な響きにも関わらず、電氣的な増幅がいささか興を削いでしまいましたが、それでもなお余りある感動を覚えました。お開きの後、有志は津軽の余韻をいそしんで夜のしじまに溶けて行きました。

翌日は、遠路ゆえ余裕を持って帰路につき、天候にも恵まれてそれぞれ無事に帰宅となりました。山形～新庄間往復の武田さん、新庄～青森間往復運転の伊藤さん、本当にお疲れ様でした。



(公社)日本歯科技工士会会長表彰

齋藤博夫氏(庄内)



東北ブロック歯科技工士協議会会長表彰

上林 淳氏(村山)

